

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA

令和7年10月3日  
 にぎわいスポーツ文化局観光MICIE振興課  
 都市整備局都市デザイン室  
 政策経営局財源確保推進課

～10月3日募集開始～

## 三溪園旧燈明寺三重塔 × 池谷家住宅を次世代へ継承！ クラウドファンディング型ふるさと納税を開始します

横浜には、開港・文明開化を象徴する近代建築・西洋館、近世における宿場・農村の姿を伝える古民家などの歴史的建造物が今日まで守られ、さまざまな形で継承されています。これらは、横浜の都市の記憶を物語り、個性・魅力を形成する重要な資産です。

緑あふれる静かな空間の三溪園に京都から移築された旧燈明寺三重塔（中区）、綱島駅周辺の新たなまちづくりと融合した幕末の古民家・池谷家住宅（港北区）。2つの歴史的資産を次世代へつなぐため、クラウドファンディング型ふるさと納税を、それぞれで開始します。皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

### 1 プロジェクトの概要

名称	三溪園のシンボル、重要文化財「旧燈明寺三重塔」を次世代に継承したい！  <b>国指定重要文化財</b> 	幕末の古民家を次世代に継承！—横浜市綱島の池谷家住宅リノベーション  <b>横浜市認定歴史的建造物</b> 
プロジェクトページ	<a href="https://www.furusato-tax.jp/gcf/4201">https://www.furusato-tax.jp/gcf/4201</a> 	<a href="https://www.furusato-tax.jp/gcf/4232">https://www.furusato-tax.jp/gcf/4232</a> 
目標金額	600万円	300万円
実施期間	令和7年10月3日（金）～12月31日（水）	
返礼品	<ul style="list-style-type: none"> <li>三溪園の”秀吉”を巡るツアー</li> <li>三溪園での披露宴・前撮りチケット</li> <li>三溪園での坐禅・ヨガ・お茶体験</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">他の返礼品や詳細は3ページ参照</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜綱島桃エール</li> <li>建築史の専門家による古建築レクチャー &amp;「池谷家住宅」スペシャルガイドツアー</li> </ul>

### <クラウドファンディング型ふるさと納税>

ふるさと納税制度を活用して行うクラウドファンディングで、地方自治体が課題解決を目指して実施する特定のプロジェクトに対し、寄附を募る仕組みです。このプロジェクトへの寄附はふるさと納税制度の対象となり、市内・市外在住問わず寄附を行うことができ、ふるさと納税同様の税控除を受けることができます。また、市外にお住まいの方には返礼品をお送りしています。

裏面あり



**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



## 2 各建物の概要

### (1) 三溪園・旧燈明寺三重塔の概要

#### ・三溪園とは

三溪園は、明治末から大正末にかけて原三溪（本名：富太郎）によって造園された、横浜市中区本牧に位置する、広さ約 175,000 m<sup>2</sup>の日本庭園です。園内には、京都や鎌倉等様々な地域から移築された多くの歴史的建造物があり、自然と調和した景観を楽しむことができます。四季折々の催事を開催しており、年間を通じて多くの方にご来園いただいているます。

#### ・旧燈明寺三重塔とは

1457 年（室町時代の康正 3 年）に建てられた、園内の建造物の中で最も古い建物。関東地方では最古の重要文化財の塔で、三溪園には 1914 年（大正 3 年）に移築されました。三重塔の移築は、その後の庭園造成の上で大きな鍵となり、園内の随所から三重塔が美しく眺められるような配置の工夫が見られます。

1954 年（昭和 29 年）の戦後の修理から時間が経過し、部材の割れや沈下など劣化が進行していることから、今年度から 5か年かけた保存プロジェクトを実施します。



### (2) 池谷家住宅の概要

#### ・池谷家住宅とは

南綱島村の名主を務めた名家である池谷家の住宅として幕末の 1857 年（安政 4 年）に建築された古民家です。池谷家は南綱島村の名主として地域一帯を治め、鶴見川の河川改修への尽力、日月桃（じつけつとう）の栽培と殖産興業への貢献、周辺のまちづくりへの参画や、屋敷を公開し、地域への歴史文化を伝える活動など、継続して地域貢献を行ってきました。本建造物はその舞台となり、周辺地域一帯の歴史を継承する存在として高い価値を持っています。

#### ・地域の魅力向上に資する開かれた拠点へ

池谷家住宅がある綱島駅東口周辺では令和 5 年に新綱島駅が開業、同年には新綱島駅直結の複合施設が開業するなど、まちづくりが進んでいます。その中で、池谷家住宅は、改修工事を行い、歴史ある空間を体感できる飲食店等として活用する計画です。新旧融合により、綱島の街に賑わいを創出することを目指しています。



▲明治時代の池谷家住宅  
(横浜開港資料館所蔵)



▲池谷桃園の桃（池谷家提供）



▲綱島駅東口周辺のまちづくり  
(赤枠:池谷家住宅)

次頁あり



**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



### 3 主な返礼品のご紹介

#### (1) 旧燈明寺三重塔への寄附の返礼品

			
<b>三溪園招待券</b> 三溪園のご招待券。紅葉で鮮やかな三溪園にぜひお越しください。	<b>三溪園麦梅酒</b> 三溪園で採れた様々な品種の梅をブレンドして作ったクラフトビール。	<b>三溪園花文合わせ</b> 粒あんと求肥を包んだ薄皮のどらやき。船もなかとのセットも。	<b>神奈川沖浪裏タンブラー</b> 葛飾北斎の「神奈川沖浪裏」に今の横浜の風景を重ねたタンブラー。
			
<b>前撮りチケット</b> 三溪園での前撮りチケット。親族からのプレゼントとしても使用可	<b>挙式・披露宴チケット</b> 三溪園の鶴翔閣での挙式・披露宴に使えるチケット。	<b>ニーマルヨガ(古典ヨガ)&amp;瞑想</b> 体を目覚めさせ、心を澄ませ、瞑想で静けさと明晰さを取り戻す。	<b>マインドフルネス&amp;坐禅体験</b> 健やかな心と体をはぐくむ。静かに心と向き合う禅のひととき。
			
<b>三溪園の“秀吉”を巡るプレミアムツアー</b> 大河ドラマで注目の豊臣秀吉ゆかりの建物の特別公開と文化財の茶室でお茶体験	<b>作陶と点前体验</b> 陶芸センターでの陶芸体験と、ご自分で作った茶碗による三溪園での茶道体験のセット。		<b>三溪園で味わう極上の日本茶</b> 厳選された日本茶と、抹茶・ほうじ茶を使ったお食事とスイーツをご提供。季節の煎茶、ほうじ茶の淹れ方レクチャーも。

#### (2) 池谷家住宅への寄附の返礼品

		
<b>横浜綱島桃エール</b> かつて「西の岡山、東の綱島」と言われたほど桃の産地だった綱島。今では池谷家の敷地だけでしか作られない幻の名桃「日月桃」。この小粒で酸味のある日月桃と、スイートな白鳳を丁寧に絞り、繊細な桃の香りと辛口のスパークリングワインのようなキレが楽しめる地産のフルーツエールです。	<b>建築史の専門家による古建築レクチャー&amp;「池谷家住宅」入場料</b> 専門家による古建築の見方・読み方の基本的な知識のレクチャーの後に、「池谷家住宅」の生の現場をご案内いたします！ (所要時間：約2時間（予定）)	<b>横浜を代表する歴史的建造物・ブロック模型</b> 横浜を代表する歴史的建造物のブロック模型を作成します。何の模型か、12月上旬頃公開予定です。少々お待ちください！

#### お問合せ先

##### 【三溪園のプロジェクトに関すること】

にぎわいスポーツ文化局観光MICE振興課担当課長 坂田 和行 Tel 045-671-4233

##### 【池谷家住宅のプロジェクトに関すること】

都市整備局都市デザイン室長 馬場 明希 Tel 045-671-2009

##### 【クラウドファンディング型ふるさと納税に関すること】

政策経営局経営戦略部財源確保推進課ふるさと納税担当課長 西海 友希代 Tel 045-671-4808



**GREEN × EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

